

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年10月14日 (2010.10.14)

【公開番号】特開2008-73553(P2008-73553A)

【公開日】平成20年4月3日 (2008.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-013

【出願番号】特願2007-317947(P2007-317947)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 G

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 5 3

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月22日 (2010.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】パチンコ遊技台

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上皿部にパチンコ玉を供給する玉出部と、

パチンコ遊技の入賞結果に基づく獲得玉数が加算され、前記玉出部が前記上皿部へ供給したパチンコ玉の数が減算される、遊技者の持ち玉数が記録される持玉計数部と、

前記玉出部から前記上皿部に供給されたパチンコ玉で、遊技用に供されなかったパチンコ玉の数を計数する皿玉計数部とを有し、

前記皿玉計数部で計数されたパチンコ玉の数を前記持玉計数部へ加算するようにしたこと

を特徴とするパチンコ遊技台。

【請求項 2】

前記上皿部は前記上皿部におけるパチンコ玉の有無を判別するセンサを有し、

前記上皿部にパチンコ玉があると前記センサが判別した場合に前記パチンコ遊技の入賞結果に基づく獲得玉数が前記持玉計数部へ加算され、

前記上皿部にパチンコ玉が無いと前記センサが判別した場合に前記玉出部が前記上皿部に前記パチンコ遊技の入賞結果に基づく獲得玉数分のパチンコ玉を供給すること

を特徴とする請求項 1 に記載のパチンコ遊技台。

【請求項 3】

スピーカーを有し、

前記パチンコ遊技の入賞結果に基づく獲得玉数が前記持玉計数部に加算されるときに、あたかもパチンコ玉が前記上皿部へ供給されたかのような擬似音を前記スピーカーから発

せさせること

を特徴とする請求項 2 に記載のパチンコ遊技台。

【請求項 4】

カード読み書き装置を有し、

前記持玉計数部に記録されている持ち玉数がゼロで、前記上皿部にパチンコ玉が無いと前記センサが判別した場合に、所定数のパチンコ玉を前記上皿部へ供給するとともに、前記カード読み書き装置に挿入されているパチンコカードに書き込まれている購入玉数からその所定数を減じる自動モードを有すること  
を特徴とする請求項 2 に記載のパチンコ遊技台。